



外国人のためのバスツアー 11月13日「紅葉の長瀬へ」

11月13日、真っ青な空の秋晴れの日曜日に、埼玉県秩父の“長瀬”へ恒例のバスツアーを開催しました。中国、インド、タイ、ロシア、台湾、ベトナム、フィリピンそしてカナダのご家族やお友達、また単独での参加を含め95人の方々と、交流部会員及びセンター事務局員合わせて118人の大変賑やかなツアーとなりました。

長瀬は紅葉の見ごろとあって大勢の観光客で賑わっていて、人気のスポットでは待たされることもありましたが、約76人の方々が荒川の“ライン下り”を、30人ほどがロープウェイに乗って宝登山の頂上からの景色を楽しみました。

また、自然が作りあげた名勝天然記念物“長瀬岩畳”、赤く色づいたもみじが見ごろの“月の石もみじ公園”など見どころ満載の旅でした。そして、個性のあるお店が並ぶ岩だたみ通りや駅前通りでは、楽しそうに飲食やお土産を買う姿が見られました。

今回は大勢の外国の方に応募を頂き、ツアーを通して大変有意義な交流ができました。来年も魅力あるバスツアーを企画し、より一層の交流を深めていけたらと思います。

国際交流部会 雨宮 洋一



ぼろんていえ

Volontiers! の由来：誘われたとき、頼まれたとき「喜んで！」と笑顔で応えるフランス語

町田国際交流センターではボランティアを中心に、日本にいる外国の方を支援したり、コミュニケーションの活性化をはかるなど、様々な活動を行っています。

国際交流事業やボランティアのお問い合わせは、町田国際交流センターまで（詳細▶7面）



KOKUSAI インタビュー

今回は、4面掲載の「夢広場」で司会を務められた、周妍さん^{シュウケン}にお話をうかがいました。

Q: 「夢広場」で司会をなさいました、チーパオ（中国伝統服）姿がとても素敵でしたね。大役を果たされた感想から。

A: とても楽しかったです。まだ日本語が不自由で、原稿を読むのが精一杯でしたが。日本語訓練の機会と思ってやりました。

Q: 日本に来て、どれくらいですか？

A: 去年1月1日が、私の第二の人生、日本での生活のスタートです。しばらくは、言葉がわからず家に閉じこもっていましたが、去年7月から日本語教室に来ています。

Q: それで司会もできるまでに。テレビ関係の仕事をやめて来日とお聞きしました？

A: ええ。西安教育テレビ局では、アナウンサーや司会、編集、企画などいろいろ経験しました。その後、CCTV中学生CHの四川センターに約半年いました。

Q: 今年のミスチャイナ日本大会に出場されたそうです。

A: 今年から始まった大会で400人が予選応募、11/6の決勝には30人が残って、私は記念賞をいただきました。日本で活躍している多くの中国人と知人になり、出場してよかったです。

Q: おめでとうございます。周さんのそんな経験を活かし、日本ではどんな活動やお仕事をしたいですか。

A: テレビ関係の仕事をするには、まだ日本語のレベルが低いので、今は考えていません。早く日本語が上達するよう、毎日日本語教室に通っています。中国人コミュニティーには出来るだけ出て、司会などのお手伝いをしています。

Q: 日本語レッスンでは、どんなところに力を入れたいですか。

A: 読み書きはだいぶ慣れてきましたが、やはり話すことと聞くことです。

Q: ふるさと西安は、日本の文化に多くの影響を及ぼしてきました。

A: 陝西省都西安は、唐の長安をはじめ、13もの王朝が都を置いた古都です。兵馬俑、大雁塔や空海、阿倍仲麻呂ゆかりの史跡など、見どころ満載です。また美味しい料理もたくさん。ぜひ自慢のふるさと、西安を訪ねてください。

Q: 最後に、当センターへのご意見や希望があればお聞かせください。

A: 世界の多くの人たちとお話出来る企画。バス旅行などももっと。また、日本文化や古い建物などがわかるイベントがあれば参加したいです。
どうもありがとうございました。
日本語の早い上達と今後の活躍をお祈りします。



周妍さん



ミスチャイナ日本大会での一コマ

町田国際交流センターでは、日本語学習を支援するボランティアを対象として、日本語教室ブラッシュアップ講座を、年に数回、開催しています。今回は、聖心女子大学准教授、岩田一成氏をお招きして「コミュニケーション技法を考える」と題した本年第1回目のブラッシュアップ講座が開かれました。

講座の前半は、支援者と初級学習者との対話の映像を見て「日本語の会話がうまいとは、何ぞや」を考えるセッションです。映像では、支援者が「いつ、日本にきましたか?」「どこにすんでいますか?」「誰といきますか?」等、疑問詞疑問文で問いかけることによって、学習者が出来るだけたくさん話せるように仕向けています。また学習者の答えをさりげなく復唱し学習者に安心感をあたえています。とくに難しい語彙や文型を使うことなく、初級学習者との会話がスムーズにできています。岩田先生の結論は、「言語のうまさとは、活用、文型のヴァリエーションではなく、リアクションの速さで決まる」というものですが、なるほどと納得できます。

講座の後半は、教材「にほんごこれだけ」の使い方の話です。「にほんごこれだけ」は、身近なトピックスを取り上げていて、最小限の文型と単語でおしゃべりを楽しめるよう工夫された教材であることを、具体的に示していただきました。従来の文型積み上げ型の教材にはない魅力があるため、すでに町田の支援者にも上手に使いこなしている方もいらっしゃるようです。岩田先生の講義は、身近な教材の話でしたのでとても好評でした。

日本語教室部会 中山 俊一



初級学習者の対応は大きな課題です。

第14回 留学生トークプラザ

11月20日(日) 町田市立中央図書館6F ホール

留学生トークプラザは、今回で14回目を迎えました。今年も、桜美林大学、国土舘大学、青山学院大学に在学中のシンガポール、中国、ベトナム、タイ、韓国、モンゴル6か国6名の留学生に「将来の夢」、「夢を持つことの大切さ」、「日本の生活で感じたこと」などいろいろスピーチしていただきました。参加者は39名、70代以上が一番多く、10代、20代が少なかったのですが、スピーチの後の参加者と留学生との懇談も大いに盛り上がり、大変有意義なイベントとなりました。参加者のみなさまからもたくさんのご意見・ご感想を頂きました。

「貴重な話を聞けました」「主催者に感謝したい」「すばらしかった」などで、大成功だと思います。また来年のトークプラザに向けて部会員一同良かった点、課題、改善しなくてはいけないことを含め、さらに参加者が増えるよう検討していきたいと思っています。留学生の貴重なスピーチをもっと若い人に聞きに来てもらえるようにするにはどうしたらいいかも考えていきたいと思っています。留学生のみなさま、ありがとうございました。

国際理解部会 木村 太一



モンゴルの踊りを披露していただきました。



発表後の懇談会も話が弾みました。

夢広場を終えて

快晴無風の好天の中で今年も夢広場がやってきました。よくぞ続いて19回目。司会は中国出身の美しい周妍さんです。「この星に平和と希望を」を大きなテーマとして掲げた町田発の国際ボランティア祭です。昨年はネパール大地震、今年は熊本大地震の支援と2年続けての大きな災害支援となりました。会場は「ぼっぼ町田」のイベント広場です。与えられた条件の中で毎年少しずつ工夫して、出来るだけ参加者が楽しめる様に努力しています。

今年は夏から秋にかけての不順な天候で当日の天気大きな心配事でした。早朝、外に出て明けやらぬ空を見ると快晴の大当たりでした。気分爽快!! 8時半から各担当が始動して準備も進行、10時開会です。まずは、実行委員長の開会宣言です。ステージの始まりはモンゴルの衣装での永瀬さんの馬頭琴の演奏です。ステージは予定通りに進んでスガミ少年少女合唱団の歌声、常連、山下さんのケーナ、フィリピングループによるバンブーダンス、何回もリハーサルを重ねての熱演でした。

ここで来賓あいさつのセレモニー。

会場が盛り上がってきたここで特別ゲストとしてTVでおなじみのオーストラリア出身の女装パフォーマーのレディ・ビードさんの登場です。さすが、マスコミで知られている人物だけに若いファンが興味を示し、写真を撮ったり、話しかけたりと大盛況で、ステージの目玉でした。その後、西東京朝鮮第二初級学校の民族舞踊、ザミールさんのベリーダンス、サナムさんのネパールダンス、エメさんのボイストレーニング等々、国際色豊かに全ステージを終わることができました。

物販も人出が多く、賑わいました。戦火を逃れた在日シリアハンドグループの中東名物ココナツヤシの実の菓子が良く売れていました。

午後4時を過ぎ、陽も傾き、主催者からの閉会宣言があり、無事に終わることができました。この夢広場は、国際交流の小さな流れですが、この星が平和と希望を実現させる大きな流れに成長できるようにとの強い願いを心に抱いた一日でした。

夢広場実行委員長 今村 旭



好天に恵まれステージも盛り上がりました。



様々なグループの出展がありました。

パフォーマーのレディビードさんに来ていただきました。

ホームビジット～日本の大学祭体験～

町田国際交流センターでは年に数回、留学生を対象にしたホームステイ・ホームビジットを行っています。

2016年10月23日、高橋一家のホームビジットに行ってきました。元々高橋さんのお家にお邪魔すると思いましたが、あの日の予定は家庭訪問ではなく大学祭でした。ずっと前から日本の大学はどんな風に大学祭を行うのか興味がありまして、今回の機会を通して留学先以外の大学の大学祭を体験し、本当にいい経験になりました。

当日、高橋一家と一緒に御家族の唯さんの大学の湘北短期大学に行きまして、「第43回湘北祭☆ ALL STAR ～一人ひとりが輝ける湘北祭～」を体験しました。湘北短期大学のキャンパスはとてもきれいだと思います。大学祭で、学生たちが食べ物作ったり、売ったりしていますので、食べるのが大好きな私は

何でも食べたくて、お父さんが全部買ってくれました。粽、おでん、うどん、焼肉など、思ったより美味しく驚きました。美味しいものいっぱい食べた後、みんなと一緒にタオルでぬいぐるみを作りました。私は水色のタオルでカバを作りました、みんなが上手に作った作品を見て、本当に楽しかったです。

今回のホームビジットで、日本人の優しさを感じました。高橋一家はみんな優しく接してくれて、韓国のことについてたくさん質問もしてくれました。大学祭も楽しくて、すごく満足でした。高橋一家に感謝の気持ちを込めて、韓国に帰ったら友達にこんな経験を話したいと思います。

桜美林大学留学生 ヤンジファン（韓国）



タオルでぬいぐるみを
手作りしました。



いろいろな食べものが売っていました。



高橋一家と一緒に

「和菓子をつくってお茶しましょう！」

11月27日(日) 町田市生涯学習センター 調理室

今回のイベント参加者は、桜美林大学日本語教室に学ぶ留学生（6ヶ国）15名、ホストファミリー3家族、部会員の総勢37名でした。楽しい交流は大盛況に終わりました。留学生と部会員の感想をお伝えします。

国際交流部会

◆今度の活動は本当に楽しかったです。

和菓子を作る経験も初めてだし、こんなに美味しいかとびっくりしました。特に、豆腐で作った団子が柔らかくてモチモチして、みたらしのタレと一緒に食べてすごく美味しかったです。同じテーブルのお母さんがみたらしのタレの作り方も教えてくれました。自分が家でも作ってみたいと思います！

(Yang Jihwan 韓国) ※原文のまま。

●さつまいもの巾着絞りと豆腐白玉団子の調理は、大変喜ばれました。私の班では、米国とカナダの留学生男女が、たどたどしい日本語に時折英語を交えて気さくに話してくれました。二人とも日本の甘いものが大好きで、餡子もみたらし団子もお替りして食べました。お抹茶も立てましたが、時間が短くて残念でした。

(間瀬 富久子)



参加者みんなでハイポーズ！



大人も子どももたのしかったです。



完成！

日本語教室防災訓練

11月10日(木) 町田市民フォーラム

日本語教室木曜日午前クラスで防災の学習をしました。前半は町田消防署の方から地震の対する10の対策をはなしていただきました。何を準備しておくか、どのような注意をしておくかなどをうかがいました。その後、起震車を経験、非常食の炊き込みご飯を試食しました。

参加者のアイシェさん(トルコ)、ロキアさん(モロッコ)、メリンダさん(アメリカ)に感想をお聞きしました。

Q：お国で地震はありますか？怖いですか？

アイシェ：あります。おおきな地震がありました。怖いです。

ロキア：経験したことはありません。怖い！

メリンダ：アメリカでも地震はあるが、経験したことはありません。怖いです。

Q：日本で地震に遭ったときはどうでしたか？

3人：びっくりしました。こわかったです。

Q：起震車はどうでしたか？

ロキア：とても怖かったです。

Q：消防署の方の話はどうでしたか？

アイシェ：プリントの絵があり、それを見ていただいたわかりました。

メリンダ：わかりませんでした。

Q：地震の備えはしてますか？しようと思いましたが？

3人とも：してません。あまり思いません。

Q：非常食はどうですか？

アイシェ：おいしいです。便利ですね。

Q：このようなクラスはどうですか？

3人：とても楽しいです。また、いろいろ経験したいです。

ありがとうございました。



避難経路を確認しました。



初めての起震車



すごい揺れです！

町田市 講座・イベント情報誌

『生涯学習NAVI 好き！学び！』 冬号発行しました。

町田市内や近隣で1～3月に催される講座・イベント等の情報を掲載しています。また、学びの機会などを紹介している「みんなの学ビバ！！」や、市民編集委員が実際に講座等に参加し、その様子を紹介する「講座・イベント体験レポート」も掲載しています。

これから何かにチャレンジしたい方、学びの機会を探している方は、ぜひご覧ください。

※『生涯学習NAVI好き！学び！』は、町田市庁舎、各市民センター、各図書館など公共施設で配布しています。また、町田市ホームページでは全頁カラーでご覧になれます。

【問い合わせ】町田市生涯学習センター

〒194-0013 町田市原町田6-8-1 TEL 042-728-0071 FAX 042-728-0073

休館日 毎月第4月曜日（祝日の場合は翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）

町田市生涯学習ナビ

検索



その他の活動 [11月～12月]

町田国際交流センターでは、下記の活動をサポートしました。

手話サークルまちだにて、桜美林大学留学生による国紹介	11月 9日 (水)
“鶴川第三小学校”の国際理解授業。日本語学習者6名による交流会	11月17日 (木)
“南中学校”の国際理解授業。ブラジル人による国紹介	11月21日 (月)
“南成瀬中学校”の国際理解授業。青山学院大学留学生による国紹介	11月28日 (月)



鶴川第三小学校での交流。



ホームページをご覧ください！！

アドレス <http://www.machida-kokusai.jp>

新しい情報がいっぱい！！

町田国際交流センターのホームページでは、センターが主催する講演会や外国人向けの相談会のお知らせのほか最新の情報を提供しています。

また外国語版のページでは、「日本語教室」など、外国人の方々が地域で暮らすのに必要な情報を英語で提供しています。

今後も楽しいコンテンツづくりを目指していきます。是非、ご活用下さい。

(財)町田市文化・国際交流財団
町田国際交流センター

〒194-0013 東京都町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4F
TEL 042(722)4260 FAX 042(722)5330

<http://www.machida-kokusai.jp>

E-mail:info@machida-kokusai.jp

事務局からのご案内・募集

第19回 まちだ国際交流パーティー

The 19th Machida International Party

恒例の国際交流パーティー。国際色豊かなエンターテインメントと軽食で交流の輪を広げてみませんか。

- 日 時：2017年2月12日(日) 14:00～16:00
- 会場：ベストウェスタン レンブラントホテル東京町田 (旧 ホテル ザ・エルシィ町田) 地下2階「翡翠の間」
- 定員：180名 (先着順)
- 参加費：外国籍の方とそのご家族及び国際交流センター会員 … 2,000円/人 一般 … 2,500円/人
(いずれも小学生は500円/人、幼児は無料)
- 申し込み：事務局に備え付けの申込書に参加費を添えて、直接お申込みください。



Time & Date : February 12 (Sun) 2017 2:00～4:00p.m.

Place : Best Western Rembrandt Hotel Tokyo-Machida [Hisui no ma]
(the second basement)

Number of Participants : 180

Fee : Foreigners and their family & member of MCIF… ¥2,000 per person
ordinary citizen… ¥2,500 per person
elementary school student… ¥500 / infants ¥Free

Application : will be accepted on a first-come first-served basis with entry fee at Machida International Center.

「町田国際交流センターの活動を紹介する、オリエンテーション」に参加してみませんか？

町田国際交流センターでは、一年を通し、国際交流パーティー、日本語教室、外国語サークル、外国人相談、講演会など、様々な活動をしています。いったいどのような内容なのか、各活動を担っているボランティアが紹介します。是非、ご参加下さい。

- 日 時：2017年1月29日(日) 14:00～16:00
- 内容：町田国際交流センターの活動紹介、ボランティア部会の紹介
- 会場：町田国際交流センター
- 対象：高校生以上の方
- 費用：無料
- 申し込み：不要。直接町田国際交流センターにお越し下さい。
TEL 042-722-4260



第17回 まちだ男女平等フェスティバル

2001年2月1日、町田市は「男女平等参画都市宣言」を行い、男女平等、人権の尊重、一人ひとりの個性と能力の発揮できる社会をめざすことを明らかにしました。これを機に、市民と行政のパートナーシップのもとに男女平等参画社会を実現していくため、「まちだ男女平等フェスティバル」を実施しています。

- 日 時：2017年2月4日(土)～5日(日) 9:00～16:00
- 会場：町田市民フォーラム3階・4階
- 主催：町田市男女平等推進センター

町田国際交流センターもこれに賛同し、2月5日(日)の13:30～16:00、4階でパパ・ママといっしょに外国の遊び体験(中国の切り絵、韓国のユンノリ)をいたします。※ノリは韓国のすご六です。

